

■：欧州の債務危機は政治家の無能ぶりを天下にさらしたようなもの。日本の借金財政もはめたものではありませぬ。といって民間企業のオリ

ンパスやら大王製紙の不祥事もひどいもの、まあカネにきたない人間はいつの時代にもおります。カネ、カネ、カネの世の中とはいえ、また人間の性(さが)とはいえ何とかならないもので、修身を復活して清貧の志でも教えますか。

■：人相でいうと見るからに卑しい、貪欲、強欲そのものの顔の持ち主がいますが、野田首相はそんな薄ぎたなきのお顔の持ち主。A S E A Nで諸外国の元首クラスと肩を並べていても物静かで温みのある表情。前任者、前々任者の首相に不快な思いをしていた国民も今は安心して見ていられる。久しぶりに任期満了しそうな首相でヤレヤレ。

■：平松、橋下の「大阪の陣」(11月27日投票)は橋下にかい歌橋下のような三百代言の弁護士上りが地方政治をかき回すようでは政治不信が益々高まるでしょう。大阪の有権者はかつて漫才横山ノックを知

事にかついだ「おふざけ」をやつてのけたくらいだから、またぞろ政治を「お遊び」にしかねません。この投票行動の動機づけは皆目読めないところが面白い？

■：テレビ人間がこうものさばり出したのは何時ごろからですかね。その一人田原総一郎とやら、拉致被害者の両親の感情を害する発言「外務省も生きていないことは分かっているわけ」で神戸地裁から100万円の慰謝料支払いを命じられました。自称「ジャーナリスト」が聞いてあきれます。ちゃんと情報の裏付けを取ることがマスコミ人間の必修の作業。テレビで顔を売っているからと勝手にうぬづれば、スター気取り。島田紳助同様消えてなくなれ、というところ。

■：そのマスコミ、東北震災発生直後や2、3カ月はまだしも、すでに8カ月、9カ月過ぎて「復興」のニュースで紙面を埋め尽くす。世界に冠たるこのしつこさ。日本のジャーナリストの見識なんてこの程度なんでしょうか。読まされる方は「もう願い下げにしてほしい」思いで、その手の記事の解説はオール飛ばし。記者一人々々がそろそろ考え直し

ら。田原某並みになりかねませんよ、ブン屋さん。

■：11月半ばの内閣府が発表した国内総生産(GDP)7、9月期速報値は年6%の大幅プラス成長。ギリシヤ、イタリア、ポルトガルなどEU諸国が軒並みマイナスで財政破綻、借金苦で悲鳴を上げていますが、大規模災害にめげず着実に経済を発展させている日本人、ギリシヤ人の4人に1人が役人、と違って日本人間は良く働く。1400兆円もの「貯金」は諸外国から羨望の的。

■：TPP(環太平洋パートナーシップ)で議論百出。要は関税を取っ払ってモノの売り買いを自由にしようというものですが、戦後、農本主義で農業大事と保護に次ぐ保護を重ねてきたお国柄。700数十%もの関税で高いおコメを食べさせられて来た消費者はTPPに感謝感激の凶。今の若者たちの食生活はお年寄りと大違い。白米を前に涙した連中は後期高齢者止まり。まずくても安いコメが入って来る。農閑地(休耕農田)を抱えて政府補助で左ウチワの農民もここで「働く事」に知恵を使つたら。マイカーを3台も4台も家の前に置くことないでしょう。

月刊公論 MONTHLY KōRON

1月号 第45巻1号

平成24年1月1日発行 毎月15日発売
定価890円(本体848円) 送料92円

発行人 大 中 吉 一 編集人 田崎義信 土井正彦
発行所 株式会社社界通信社
〒160-0008東京都新宿区三栄町25ボナフラワービル
TEL.03-5379-5611代、FAX.03-5379-5616
印刷所 株式会社廣済堂
取次店 トーハン/日本出版販売/大阪屋/栗田出版販売

●直接ご購入をご希望の方は、本社までお問い合わせ下さい。
●万一、乱丁、落丁などの不良品がございましたら、お取り替えいたします。